

事務事業 No./名称	<input type="checkbox"/> サービス部門 経企-07 <input checked="" type="checkbox"/> 支援部門		秘書・式典事務				
主管課	秘書課	関連課					
分野名	行財政運営						
目標 (目標値)	新春のつどいの適正負担。交際費の適正な運用。超過勤務の縮減。						
人口等のデータ	データ区分	22年度	21年度	20年度	備考		
	人口	177,161人	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	78,812世帯	78,131世帯	77,430世帯			
事業の対象者数							
運営資源状況	決算値(千円)	7,338	13,633	31,326			
	(国・県)						
	(負担金等)						
	(一般財源)	7,338	13,633	31,326			
	人員配置数	4.0	6.0	6.0			
	人件費(千円)	34,921	55,449	56,053			
事務事業運営経費	協働のパートナー						
	総事業費(千円)	42,259	69,082	87,379			
	市民1人当りの経費(円)	239	391	495			
ベンチマーク (県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名						
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(24年度)
新春のつどい参加者	×	目標値	410	420	430	430	430
		実績値	415	350			

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。
小事業名	H22決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性 A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止
秘書事務	4,560千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒	□A ■B □C □D □E
	事業の概要	市長及び副市長にかかる秘書事務		
交際費	628千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒	□A ■B □C □D □E
	事業の概要	市長及び副市長にかかる交際費の執行管理		
市政功労者表彰事業	947千円	①効率性 △ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒	□A ■B □C □D □E
	事業の概要	本市内において市政の振興等に功労のあった方を表彰する		
頌徳会等事業	1,203千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 △	⇒	□A □B ■C □D □E
	事業の概要	頌徳会総会の運営、新春のつどい負担金の執行管理		
名誉市民事業	0千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒	□A ■B □C □D □E
	事業の概要	名誉市民選考委員会運営(名誉市民が選考された場合は式典費用)		
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒	□A □B □C □D □E
	事業の概要			

中事業の評価結果

事業診断(課長評価)				
H22年度の課題	平成22年7月に実施された事業仕分け及びその後の市民意識調査アンケートで新春のつどい、頌徳会、市政功労者表彰事業・名誉市民事業について、不要を含めた様々な意見をいただき、それらを踏まえた対応をどのようにするのか検討する必要があった。			
課題解決のための取組	事業仕分けで出された意見等を受け、新春のつどい及び頌徳会の会費引き上げ、頌徳会会場の変更による会場使用料の節減、市政功労者表彰記念品の変更による単価の節減を図るなど、平成22年度の執行段階で事業内容の見直しを実施した。また、23年度予算編成においても事業の見直しを進め、更なる節減に取り組んでいる。			
未解決の課題	名誉市民の蓮田修吾郎氏、平山郁夫氏が逝去されたことに伴い、市として相当の礼をもって弔意を表すため、追悼展の実施等を検討する必要がある。			
今後の方針	名誉市民追悼展の開催について、蓮田家及び平山家のご遺族と事前相談し、平成24年4月19日～5月8日の間で蓮田・平山両氏の合同展を開催する方向で調整(シート作成時には、蓮田家から追悼展を遠慮したいのご意向が示されたため、平山氏の単独開催の方向で調整中)。			
今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	⇒	B	※ □事業完了 課長名 奈須 菊夫

個別事業の概要

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	22年度予算	22年度決算値	個別事業の評価結果	
秘書事務	主な個別事業	550 来客贈呈用記念品購入費	460	348	■適切	□見直し余地あり
		550 市長賞副賞カップ購入費	385	284	■適切	□見直し余地あり
		550 秘書システムサーバ保守料	83	82	■適切	□見直し余地あり
		550 秘書システムメンテナンス業務委託料	290	289	■適切	□見直し余地あり
		550 自動車借料及び電子複写機等賃借料	1,465	1,311	■適切	□見直し余地あり
		550 全国市長会負担金	778	778	■適切	□見直し余地あり
		550 全国市長会関東支部負担金	40	40	■適切	□見直し余地あり
		550 神奈川県市長会負担金	663	603	■適切	□見直し余地あり
		550 神奈川県都市副市長会負担金	15	15	■適切	□見直し余地あり
交際費	主な個別事業	551 交際費	1,000	628	■適切	□見直し余地あり
市政功労者表彰事業	主な個別事業	554 市政功労者表彰記念品購入費	522	281	■適切	□見直し余地あり
		554 市政功労者表彰式祝賀会実施委託料	600	500	■適切	□見直し余地あり
頌徳会等事業	主な個別事業	555 頌徳会新入会員記念品購入費	150	44	■適切	□見直し余地あり
		555 頌徳会総会懇親会賄い	0	405	■適切	□見直し余地あり
		555 頌徳会総会会場使用料	0	35	■適切	□見直し余地あり
		555 頌徳会総会実施委託料	708	0	■適切	□見直し余地あり
		555 新春のつどい負担金	950	690	■適切	□見直し余地あり
名誉市民事業	主な個別事業	1158 名誉市民選考委員会委員謝礼	435	0	■適切	□見直し余地あり
主な個別事業					□適切	□見直し余地あり